

灰で目潰しをした上 爐に倒して殴る

平窪村大字四ツ波字石森小泉今濟病院長新井博士を訪れ寄附金
額太厚(四六)は去る二日午後四時を要求したが、今日に至り、關内
府石森山忠敬寺所有財産處分博士の紹介状は全く偽造したも
の件で壇下の相談會があつた際、の件で壇下の相談會があつた際、
同じく壇下なる同村字榎田小野
元長(二九)と意見衝突し今朝太
郎は爐の灰を以て元長の眼を潰
した上、爐の中に倒し殴打したの
で十日平署に告訴された。

眼を殴らる

平町鎌田町土工管野勘助(三九)
は十一日午後三時平町神谷村字
山田山岸管野政吉方で酒をのみ歸途
村青年團にては来る十七日勸道
大會を同村小學校に於て開催し
武徳殿山田分會の優勝旗争奪戦
を行ふ由である。

▲山田勸道大會 山田山岸管野政吉方で酒をのみ歸途
村青年團にては来る十七日勸道
大會を同村小學校に於て開催し
武徳殿山田分會の優勝旗争奪戦
を行ふ由である。

女學生同居者希望

三年生以上 貳人
裁縫及女學校生ニテ朝夕家事手傳
自炊生活同様ニテ通學希望者
間代不要 委細面談
平紺屋町 加納テウ

永戸農産品評會

永戸農産品評會 永戸農産品評會
戸村農會主催第二回農産品評
會は来る二十二日から三日間同
村合戸小學校に開催されるが、
郡農會大山技師審査のため出張
する。

寄附強要

郡山の旬刊主幹 飯野村字吉野谷農馬目巻治(三
〇)は七日午後六時頃平町新川
町新藤屋本店階上で同村吉野吉
之助(五〇)と飲酒し泥酔して口
商工時報主幹某は此程東北醫科
大學附屬病院院長醫學博士關内
樹氏の紹介状を持ち平町警署に
樹氏の紹介状を持ち平町警署に

に告訴された。

谷間に墜落し

無惨の壓死 大野村字大野會田芳松(六〇)が
九日夕方四倉町から肥桶を荷車
につけて歸る途中警署街道踏み
切り附近にさしか、つた際後積
みのために引上げられ車もろ共
一丈余の谷間に墜落全身に黄金
をかぶつたまゝ、壓死検視の係員
も手古すつた。

驚いた!!!

こうまで安いとは
—加納活版所の印刷物!!

平町の 陪審員資格者

- 銀治町 坂本幸太郎、吉野喜
十、高野吉太郎、吉田伴吉、
酒井重雄、吉田政之助、渡邊
富義、鈴木多利吉、國府田直良
酒井政之助、中野甲藏、吉田
琴之助、吉田由三郎、伊坂員正
▲田中 四家榮治、仲野仙五郎
▲仲町 川村清藏、佐川芳太郎
▲山田文一
▲播磨小路 小野鶴松、松崎安
鈴木鐵之介、安藤金治、佐藤
文吉、坂本庄、武藤治郎三郎
▲鷲谷三郎、瀬尾善之進、大里
金丸、吉田廣三郎、前澤文太
▲郎、吉田五平、佐々木健一郎
▲鈴木健、草野廣吉、鈴木都司
▲鈴木兼政、江口忠一、松本源
吾、佐藤丑松、矢野忠彌、阿
部政右衛門、長瀬康平、青木
保太郎、色川勝三郎、乾康次
▲舊城跡 館野葵三郎、大和田
豊吉、伊藤寛、山崎宣吉、青
沼隆太郎、小出英
▲播磨小路(追加) 宮内金吾

神経痛リウマチ

其他皮膚病特效薬
内務省東京衛 生試験場證明
天然燐カル温泉

大 1.20
小 0.80
平町四丁目 小野屋薬店
電話一四四番

電話六一五番

平南町(平館通り)

岡山寫真館

連日満員御禮興行

●松竹獨特喜劇—花見大脱線
●絶頂落花生の踊り 全五巻
●珍優...新井淳、渡邊篤主演
●松竹映畫—阪東妻三郎一世二代の熱演
●劍史 邪痕魔道 最終篇
●宿命を呪い、宿命に反逆し、悲惨な現實に直面する榮之
進は魔道に入り、愛刀長船を血潮に染め荒れ狂ふ運命は
如何に裁断するや?
●日活映畫—讀賣新聞懸賞當選大映畫—大久保謙治主演
●開演 大陸の彼方へ 全八巻
●滿洲よ、蒙古よ、我日本の二倍の面積を持つ産物に恵ま
れた樂土である、大平原に犠牲の心血は流れ、我帝國軍
事探偵の悲壯なる物語り...
●原作 大佛次郎 大衆時代映画河部五郎、大河内傳次郎共演
●最終巻 照る日曇る日 全完
●箱根山中の劍陣、幕末騒亂大血闘、打撃伏見鳥羽の戦
ひ、加納八郎は如何なる運命を持つか全ての問題は解決
月十三日 土、日、曜 平館

栗守酒

滋養、強壯劑として愈々好評
偉大なる薬酒 栗守酒
朝の一盃は精力の根原、晩の一盃は休眠の助力
栗守酒特約店 大平屋薬店
代價八日分壹圓九十錢 平町一丁目電話六二四

社告

野矢安孝
右者九月廿五日限り本社と全然關
係無之候に就き御含み置き被下度
爲念社告候也
磐城經濟新報社

阿部石炭商店

從五位勳四等白井遠平
永々病氣の處本月九日
午後四時死去致候に付
此段謹告仕候
追而葬儀は平町字南町新道に
齋場を設け十五日午前十時よ
り午後一時迄相營み可申候
本廣告を以て御通知に代へ申候
昭和二十二年十月十日

嗣子 白井博之
親戚總代 白井義造
男爵 田中義清
高橋是清
川崎八右衛門
小林富吉
小島重三郎
安島重三郎
山崎久太郎
諸橋太郎